

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No. 407
令和7(2025)年5月1日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内27番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス

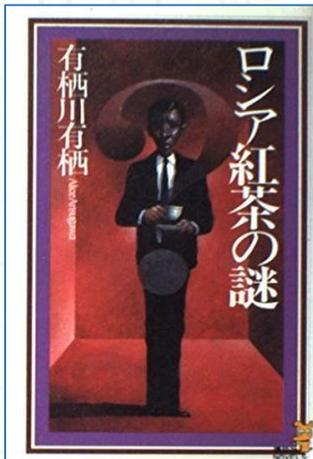
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第63回

有栖川 有栖(ありすがわ・ありす)

小説家



1959(昭和34)年大阪市生まれ。同志社大学法学部卒業。1989(平成元年)年『月光ゲーム』でデビュー。新本格派の旗手として“日本のエラリー・クイーン”と呼ばれる。あましんアルカイックホール・オクトの柿落し公演「八角形の罠」の原案を担当する。著書として、『ロシア紅茶の謎』『火村英生に捧げる犯罪』『幻坂』、怪談えほん『おろしてください』などがある。2018(平成30)年第3回吉川英治文庫賞受賞、2022(令和4)年第26回日本ミステリー文学大賞他、受賞多数。

作品介绍

「ロシア紅茶の謎」

有栖川 有栖/著 講談社/出版 1994年

大人気「国名シリーズ」第1作目の短編集。

推理作家・有栖川有栖と犯罪学者・火村英生のコンビが活躍する「火村シリーズ」は、開始後30年以上となる今も人気を誇っている。

アルカイックホール・オクトで上演された「八角形の罠」のノベライズも収録。



大人のためのおはなし会



主催：としょかんおはなしボランティアグループ連絡会

「絵本と工作好きな子あつまれ！」イベントの一環で、大人の皆さんを対象にした「おはなし会」を開催します。絵本の読み聞かせなどをお楽しみください。（子供も参加できます。）

無料

【日 時】5月17日（土）14:10～15:00

【日 時】2階雑誌閲覧スペース



絵本・手あそび DE コミュニケーション！



絵本の選び方や楽しみ方、絵本を通じたコミュニケーションについて手遊びをまじえながら、楽しくお伝えする講座です。どうぞお気軽にご参加ください♪

【日 時】5月20日（火）11:00～11:45

【場 所】北図書館

【対 象】2歳までのお子さんとその保護者、妊婦（パートナーの参加も可）（先着10組）

【講 師】「ペガサス」の皆さん

【申 込】専用の申込フォーム または
中央図書館カウンターへ直接お申込みください。

受付：5月8日（水）午前9時～

（直接のお申し込みは5月18日（日）まで）

お申込みは
こちらから！



～ 一般室の本棚から ～

こんな本 入りました



『幕末女性の生活 日記に見るリアルな日常』

村上 紀夫／著

（創元社）

女性自身が書き残した日記から、幕末の暮らしを読み解いた歴史学入門書。

災害や病気、ご近所との付き合いや飼い猫の一生など、女性ならではの細やかな目線で描かれていて面白い。

レファレンス室から

～新刊紹介～

『食生活データ 総合統計年報 2025』 (三冬社)2025年2月発刊

食品の高騰が続き、食生活の満足度はこの5年間で大きく下がっています。生産者の高齢化が進む農業、漁獲量の低下や、都道府県別自給率、年代別朝食の取り方、食品ロスへの取り組み、訪日観光客がまた食べたいと思う日本料理ランキングまで、省庁が持つデータや企業が取ったアンケート結果などから、さまざまな「日本の食」について考えるための統計集です。

この資料は、3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問が
ありました！

「駐車場経営」について
の本はありますか。



キーワード「駐車場」で所蔵検索をおこないましたが、思うような資料は見つかりません。キーワード「駐車場×経営」で兵庫県内図書館横断検索をおこなうと、『駐車場経営ハンドブック』(経営情報出版社)、『空き家をめぐる法律と税金』(三修社)など、県内の相互協力館所蔵の資料がヒットしました。「空き家」というキーワードでふたたび当館所蔵検索をおこなうと『実家の空き家問題を解決する!』(主婦の友社)、『知識ゼロからの空き家対策』(幻冬舎)等に、駐車場経営など空き家の有効活用について書かれた資料が見つかりました。

中央図書館100周年記念事業

数珠つなぎ

第55回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。原 竹志さん(兵庫県立ピッコロ劇団/俳優・演出家・劇作家)から推薦された次の方は…



あずま ゆう き
東 勇樹さん
(あずま整骨院 院長)



『ぼくらの七日間戦争』 宗田 理/著 (KADOKAWA 2009年刊)

世代を問わず、読んでいて最後までワクワクさせる 中学生が大人に一泡吹かせる痛快ストーリー。子供の時と子を持つ親になった今に読むのとではまた違った目線、感情で楽しめます。私の子供も主人公たちと同じ中学生なので、大人目線で見れば子供への接し方を考えさせられる作品です。また、大人が読めば子供の頃、自分も大人に抗ったあの頃に思いを馳せて胸が熱くなるように、子供が読めば心を熱く強く揺さぶられるような作品だと思います。

次回は、パイナワーフ(カフェ)店主の多田 銀次郎さんです。お楽しみに！

5月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

開館時間 **9:00～20:00**

※ □印は休館日です。

※ ○囲み(日・祝)の開館時間は**17:15**まで。

朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 5月13日(火) 午後2時～3時
(毎月第2火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 「葉桜と魔笛」太宰 治/著 ほか

※次回は6月10日(火)です。

◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

14:55～15:15 小学生

★5/17は「絵本と工作好きな子あつまれ！」を開催

●コアラくらぶ

11:00～11:30 0～3歳と保護者

詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください

常設三二展示



むかし、むかし、恐竜たちは…

～兵庫で見つかった恐竜たち～

共催：兵庫県立人と自然の博物館

はるか遠い昔に、この地で暮らしていた生き物たちの魅力にぜひ、触れてみてください。

期間：6月25日(水)まで

場所：2階 エントランス



担当者のつぶやき

昔、有栖川先生とお会いした事があります。
優しくて物腰柔らかかで、サインには猫のイラストを描いて下さる可愛らしい一面も…♪
今月号から図書館だよりの担当がかわりました。引き続き中央図書館からのおしらせやイベントなどをお伝えしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。(T.N)



6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					